

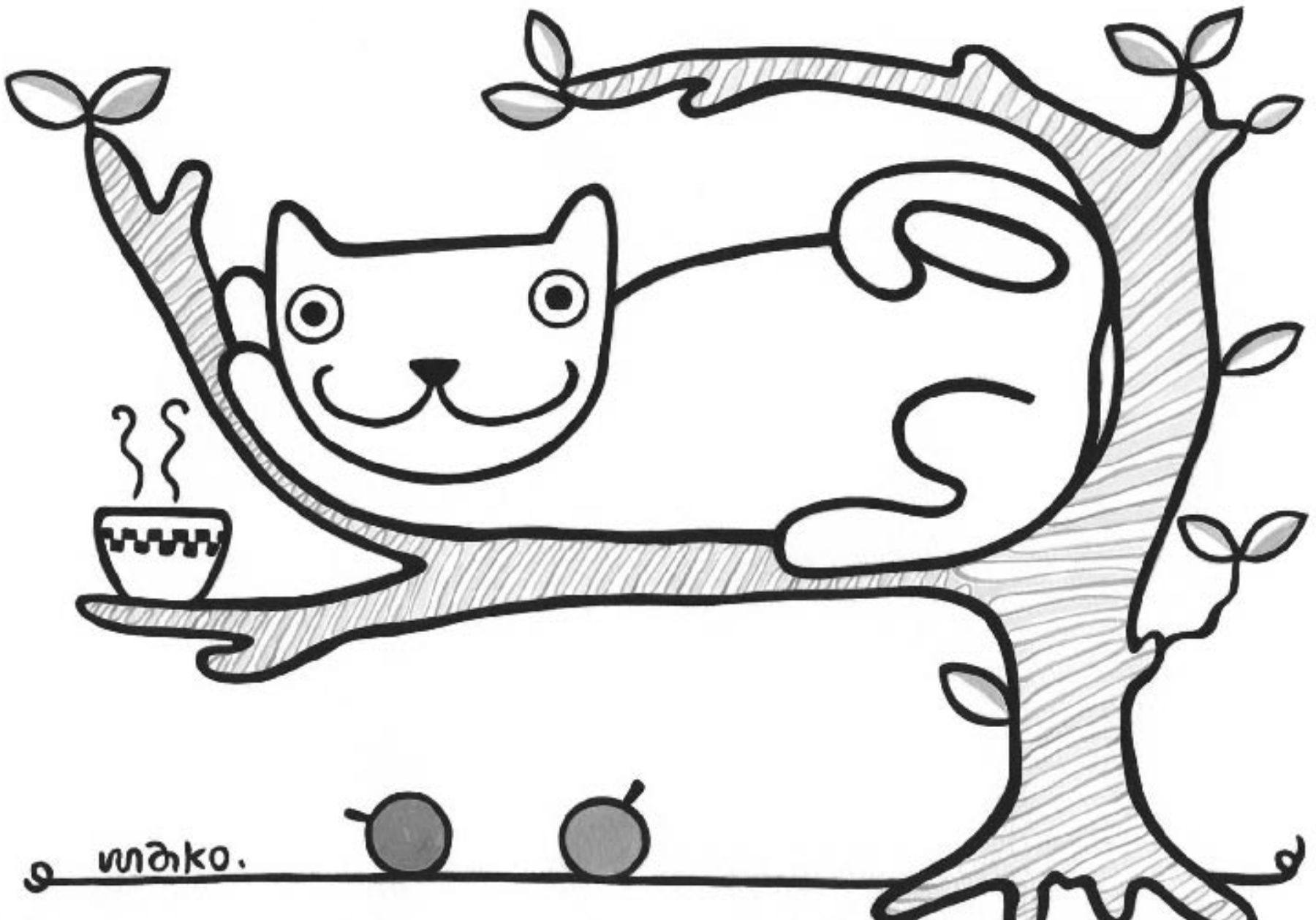
編集人：ぶくぶくの会 〒564-0025 吹田市南高浜町1-17-2A (総務)
 TEL 06-6317-5598、FAX 06-6317-0936 Mail: so-mu@puku-2.com URL: www.puku-2.com
 代表：馬垣安芳 編集長：上田かおり 1部200円
 年間購読料：個人会員2000円 広報会員(3部)5000円
 法人会員1口(5部)10000円 賛助会員(1部)10000円
 振替口座00940-0-161341
 「まねき猫通信」



もくじ

とくしゅう ぎやくたい ぜったい ゆる
特集：虐待は絶対許さない-2
 リレーエッセイ：一障がい者として-轟 広志-4
 とくていひみつほごほうあん かくし ろんちよういしづかなおと
特定秘密保護法案への各紙の論調-石塚直人-5
 わたし か
私たちが変わること-ぶくぶくワールド-6

題字：
 塩澤 文男
 (しおざわ・ふみお)



いつものじかん

絵：まこ なまこ

トリの眼・ムシの目・ニャンコの目

「安倍晋三は大嘘つきだ」と公言した男が、国家機密を漏らした罪、即ち「秘密保護法違反容疑」で逮捕された：というジョークだが、それが現実になる日が近いのかも知れない。秘密保護法によって指定される「特定秘密」とは、国の安全保障に関わる「特に重要な情報」だそう。それを取り扱う人を調査・管理し、秘密を外部に知らせたり、外部から秘密を知ろうとしたりする人物や組織を処罰することによって「特定秘密」を守ろうという法律が「特定秘密保護法」である。しかし、どうしても堂々めぐりの感が否めない。それもそのはず「秘密は秘密」で、公には全く知らされないからだ。▲仮に「他人から語りかけられない限り自分からは喋らない。慎ましくあれ」という「道徳」が公衆に徹底されれば、どうなるだろう？堂々めぐりの果てに、沈黙が世界を支配することは必至である。また「私は生まれてこのかた、今まで一度も嘘をついたことがない」と大言した者が「嘘つき大会」で優勝したという、別の堂々めぐりの例もある▲さて、「秘密は秘密」と堂々めぐりしていくうちに、まずジャーナリズムが死滅し、果ては一部の軍人・政治家の決定だけで戦争を始める国となる…あ、これも秘密だった(笑)? (ハギ)

ぎやくたいは ぜったいに ゆるさないぞ

だれ かな おも しゃかい ぎやくたい しゃかい 誰もが悲しい思いをしない社会 - 虐待のない社会へ

ぎやくたいじけん ふくおかけん かんが リプロ虐待事件 (福岡県) から考える

11月2日と3日、「世界とつながろう、被災地とつながろう、なかまどうし助けあおう！」をテーマとした「第19回 ピープルファースト大会in大阪」が、クレオ大阪中央を主な会場に行われました。

全体会の他に20の分科会が行われましたが、全体会の1つめのテーマとして、「リプロ虐待事件」の報告がありました。NPO法人「リプロ」は、福岡県と佐賀県で知的障がいのある人が通う施設やグループホームを、いくつも運営しています。虐待は2年間も続いており、何人かの職員は理事長に直接、虐待を止めさせるように忠告しましたが、理事長は、息子でもある虐待をした職員の言い逃れを受け入れ、調査もせずに放っておいたのです。2011年6月に、「障がい者虐待防止法」

が成立しました。この法律では、虐待を発見した人は、市町村に通報しなければなりませんし、通報を受けた市町村は、虐待かどうかを調べ、改善を指導したうえで、実態をみんなに知らせる必要があります。

さらに、すべての自治体に「虐待防止センター」や「権利擁護センター」を設置するようになっていて、通報もたくさんあるのですが、虐待事件は続いています。福岡県では、2004年にも「カリタスの家」で虐待が続いていたことがわかり、施設長と職員が逮捕されています。どうしてこんな虐待事件が続くのでしょうか？ 誰もが普通に暮らせる社会、誰も悲しい思いをしない社会は、どうしたら作ることができるのでしょうか？ 考

せんまいどお な ぎやくたい 千枚通しを投げる虐待

福岡県にある「ひまわり」という施設の職員が、当事者にひどい虐待をしていたことがわかりました。どんなことをしたかという点、先のとがった「千枚通し」を、当事者に向かってダーツのように投げて遊んだり、殴ったり、けったり、エアガンで当事者をうったり、足に障がいがある人の足をけったり、「呪」と書いたマスクを



おおさかたいかい ようす さつえい とうだたかし
▲大阪大会の様子 (撮影・合田享史)

当事者にはめさせて、施設の中を歩かせたり、生きたザリガニを顔に近づけたり、女性利用者の体をさわったりしました。

しゃくいん なまえ さかもとせいじ 職員の名前は、「坂本静治」といいます。

坂本は「ひまわり」の支援次長で、職員を監督すべき現場責任者だったので、驚きです。虐待は、2010年ごろから、2年間も続いています。

はんせい リプロはもっと反省しろ

福岡県と佐賀県は1月、リプロに「ちゃんとしなさい！」と命令し、①被害者と保護者に、虐待の説明をしない、②同じ

した。坂本は、警察に逮捕されても「やっていない」としらをきりましたが、裁判で有罪となりました。

虐待が起こらない方法を考えなさい！、⑤このことについてちゃんと言事をしなさい！という内容です。

この事件を知ったピープルファーストジャパンは、「虐待は許せない」「またか。腹立つわ」と、厚生労働大臣、福岡県知事、福岡地方検察庁、リプロ理事長に抗議と要求書を送りました。要求の内容は、①虐待のことをちゃんと調べて、坂本に厳しい罰を与えなさい！、②調査して、わかったことを公表しなさい！

3月11日には、約70人で抗議行動も行いました。午前中、「ひまわり」を運営している「リプロ」に行きましたが、坂本理事長には会えませんでした。「差別をするな！」「虐待を許さないぞ！」「私たちは障がい者である前に人間なんだ！」と抗議のシュプレヒコールをして、当事者の仲間たちを激励しました。午後からは福岡県庁に行き、先の要求書を渡し、当事者からの意見を伝えました。

③ひまわりの理事長は謝罪しなさい！法人を解散しなさい！、④厚生労働省は、この事件を全国に公表しなさい！ 同じような事件がないか、調査しなさい！

4月にも、全国から約70人が集まり、ビラまきをしたあと、福岡県庁で障がい福祉課との話し合いをしました。

ことを繰り返さないと言わなさい、③職員のメンバーを変えなさい、④安心して相談できるところを作りなさいと、指導していましたが、リプロは反省も改善もしませんでした。

2月にリプロが提出した報告書では、説明と謝罪は1人だけで、職員もすこししか変わっていませんでした。新しく作った相談する場所も「リプロ」の役員が入っているの、安心して相談できないものだったのです。やっぱりリプロは、全く反省していないようです。それはリプロからの次のような答え

ピープルファーストジャパン

ピープルファーストジャパンは、以下の目的を実現させるために、活動していきます。

(ピープルファーストジャパン会則 第2条より)

「わたしたちは、しょうがいしゃである前に、人間である」という考えを最も大切にして、困難を抱えていても地域で当たり前のように暮らせる社会をつくるために活動します。

・入所施設を

なくす

・自立生活をするための地域の

サービスを増やす

・差別、虐待をなくす

・ピープルファーストを広めること

・その他必要と思われるときは、その時々話し合いによってきめる



障がい者虐待防止法

両親やきょうだいなどの養護者、障がい者福祉施設の職員、障がい者を雇用する事業主による身体的虐待、ネグレクト、心理的虐待、性的虐待、経済的虐待の5類型を「障がい者虐待」と定義しています。

発見者には自治体への通報を義務付けました。自治体の権限も強化され、立ち入り調査や一時保護することもできます。立ち入り調査を拒むなどした場合は、罰が課せられることもあります。

「カリタスの家」虐待事件

飯塚市(旧穎田町)にある知的障がい者更生施設「カリタスの家」で虐待事件がありました。このときは、数名の職員らが入所者に対して「顔がいいか、腹がいいか」と言ったり、ボクシンググローブで殴ったり、「これ、おいしい」と言ったり唐辛子を、「コーヒだよ」と言ったり木酢液を与えたりしていました。また、吐き出したり、苦しむ姿を見て、笑ったりしていたのです。施設長までもが、男性入所者に沸騰した湯で入れたコーヒを無理矢理飲ませていました。

この事件では、施設長と職員が傷害罪で懲役1年6カ月、執行猶予3年の有罪判決を受けています。



を見てわかります。①有罪となった坂本はクビにした、②しかし坂本はしつかりやっていた。大きな声をだしたりあべたり、けがをするのを止めるためにやっていた、③エアガンは使っていない、④当事者がしたということから、おもちゃのピストルでうちあった、という内容でした。



理事長の息子である坂本静治は、裁判で有罪となったのでクビになりましたが、リプロは今でも坂本を庇っているのです。坂本への罰も、「懲役1年6カ月、執行猶予3年」です。「3年間悪いことをしなければ、刑務所に入らずにすむ」ということです。これでは短すぎます。

「障がい者虐待防止法が実行された直後の2011年10月でした。県の担当者は、系列施設のある佐賀県や市町にこれを知らせて、運営の中心である「リプロ」と4カ所の施設の中に入って調査をしました。その結果、ひどい虐待が行われていたことが

わかりました。虐待を受けた被害者の多くは知的障がい者や精神障がい者で、周囲の人にうまく説明することが困難でした。障がい者の虐待した職員は理事長の長男で2年前に理事に就任し、現場を管理する権限を与えられました。親子で10施設を思い通りに取り仕切っていたのです。

昨年夏には、何人かの職員が虐待が行われていることを理事長に知らせて「やめさせて欲しい」とお願いしましたが、理事長は知らん顔をしました。親子だけで運営していたので、調査もせずうやむやにしたのです。

「密室」で起きている虐待は、発覚が起こっています。施設という全国では、まだまだ虐待事件が起こっています。施設という

どうして虐待は続いたのでしようか? 「障がい者施設で女性利用者が性的虐待を受けている」と福岡県障がい者福祉課に通報が届いたのは、障がい者虐待防止法が実行された直後の2011年10月でした。

親で10施設を思い通りに取り仕切っていたのです。昨年夏には、何人かの職員が虐待が行われていることを理事長に知らせて「やめさせて欲しい」とお願いしましたが、理事長は知らん顔をしました。親子だけで運営していたので、調査もせずうやむやにしたのです。

は、今年の春に、初めて全国規模の実態調査を行いました。年内にも調査結果をまとめ、効果的な施策の検討を始めるそうです。

ピープルファーストは、「なにかまで協力し、裁判と一緒に闘い、虐待をなくすための活動をします」として、「大きな壁に立ち向かうために、なにかがもっと力強くなって全国のなかまで絆をつないでいきたい」と

「障がい者施設で女性利用者が性的虐待を受けている」と福岡県障がい者福祉課に通報が届いたのは、障がい者虐待防止法が実行された直後の2011年10月でした。

親子で10施設を思い通りに取り仕切っていたのです。昨年夏には、何人かの職員が虐待が行われていることを理事長に知らせて「やめさせて欲しい」とお願いしましたが、理事長は知らん顔をしました。親子だけで運営していたので、調査もせずうやむやにしたのです。

は、今年の春に、初めて全国規模の実態調査を行いました。年内にも調査結果をまとめ、効果的な施策の検討を始めるそうです。

ピープルファーストは、「なにかまで協力し、裁判と一緒に闘い、虐待をなくすための活動をします」として、「大きな壁に立ち向かうために、なにかがもっと力強くなって全国のなかまで絆をつないでいきたい」と

虐待をなくすために

虐待防止ワークショップ

が遅れてエスカレートしやすく、早急な対応が必要だ」と指摘する大学の先生もいます。JIL(全国自立生活センター協議会)は、「虐待防止ワークショップ」を行っています。